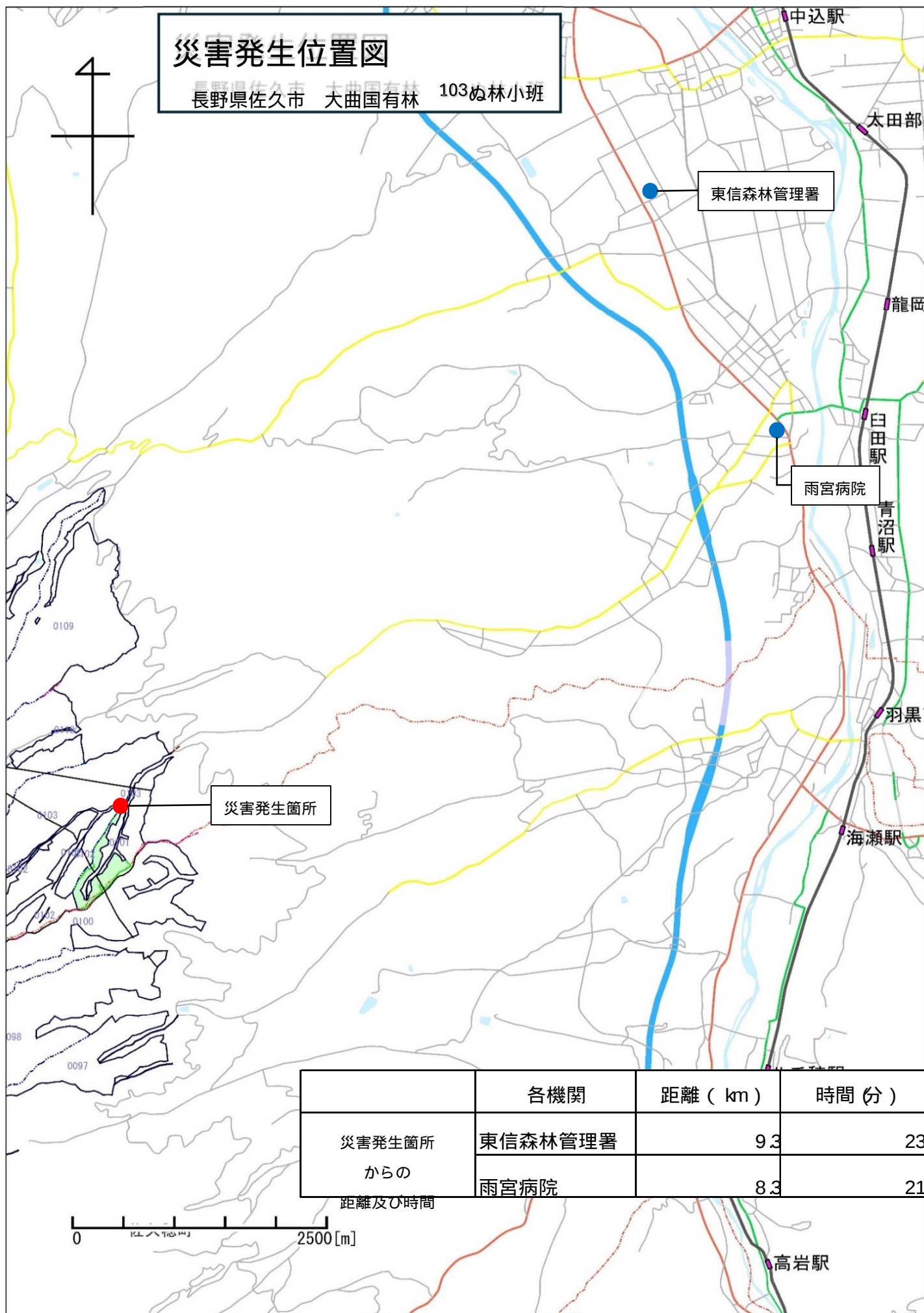


請負事業体及び立木販売における災害発生報告 (休業 4 日以上)

1 署 等 名	東信森林管理署
2 事業の種類	立木販売事業 (分収造林)
3 災害発生日時等	令和 7 年 9 月 3 日 (水) 8 時 3 0 分頃発生 怪我の程度：腰椎圧迫骨折 休業見込み：3 週間
4 災害発生場所	長野県佐久市 大曲国有林 101ぬ林小班
5 契約相手方	株式会社アクロス 代表取締役 市川友一
6 事業実行事業体	株式会社ウッドノッカー 代表取締役 関川 恵太 (5 との関係：下請け)
7 被災者年齢等	年齢：4 5 歳 性別：女性 2 の事業の経験年数：3 ヶ月 雇用区分：臨時作業員 社会保険等加入状況 (労災、雇用、健康、厚生、林退)
8 従事作業	フォワーダの操作説明
9 災害概況	当日、被災者は株式会社ウッドノッカー社長 (以下、社長という) から、フォワーダの操作方法や注意点の説明を受ける予定としていた。 8 時 0 0 分、被災者は社長及び同僚 2 名とともに、朝のミーティングを行い、終了後、それぞれの作業に着手した (被災者及び社長：フォワーダの説明のため、社長の車でフォワーダが止めてある場所まで移動、同僚 A：プロセッサのメンテナンス作業、同僚 B：グラップルのメンテナンス作業)。 8 時 1 5 分、被災者はフォワーダの運転席に座り、社長からフォワーダの操作方法や注意点などの説明を受けた (社長はフォワーダの横に立ち下から説明。フォワーダは停止している状態)。 8 時 3 0 分、説明が終わり、引き続き、運転席後方のグラップル部の説明を聞くため、被災者はキャビンから降りようと、両手で手すりをつかみ、左足をステップ (地上から約 80cm) にかけてたところ、ステップにかけていた左足が滑り、驚いた拍子に手すりから両手を離してしまい、腰から地面に落下して被災した。 被災者は腰に痛みがあり動くことができなかったことから、8 時 3 5 分頃、社長は同僚 2 名を無線にて呼び、到着した同僚 2 名とともに被災者を社長の車に乗せ、社長の運転で佐久市内の雨宮病院に向け出発した。 9 時 6 分、携帯電話が通ずる箇所から元請けである株式会社アクロスへ災害の第一報を連絡した。 9 時 2 0 分頃、状況確認後、佐久平森林事務所へ災害発生の第一報を連絡した。(株式会社アクロス対応) 雨宮病院に到着、治療を受けた。(株式会社ウッドノッカー対応) 診察の結果、腰椎圧迫骨折と診断を受けた (休業見込み 3 週間)。

10 その他特記すべき事項	9月 3日 ・東信署職員2名（森林技術指導官、佐久平首席森林官）による現地確認。 9月 4日 ・株式会社アクロスにおいて再発防止安全対策会議等の実施。 9月 9日 ・株式会社アクロスから東信署に、災害概要と再発防止対策について報告。 9月10日 ・事業再開 9月10日 ・被災者退院（予定）
---------------	--



災害発生位置図

長野県佐久市 大曲国有林 103ぬ林小班

上小田切

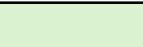
災害発生箇所

柳沢

源左衛門窪

屋敷入

中尾

凡 例	
	災害発生箇所
	立木販売箇所

0 1000 [m]

1:20,000

災害発生位置図

長野県佐久市 大曲国有林 103ぬ林小班

災害発生箇所
(フォワーダが止めてあった場所)

ミーティング実施箇所

ミーティング終了後の
同僚A・Bの作業実施箇所

凡 例	
	災害発生箇所
	立木販売箇所
	同僚A
	同僚B

0 250[m]

1:5,000

災害発生状況写真



フォワーダから降りる際にステップにかけた左足が滑り、（驚いて両手を離してしまった）



尻もちをつく状態で地面へ落下し、
受災した。（落下位置は推定）



救助者が振り返った時の被災者の状態